



## GCNJ コレクティブ・アクション 2030 宣言書

当社は、一人ひとりの強みや個性が最大限発揮され、誰もが Well-being を実感できる社会にすることを目指し、志を共にするグローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン会員企業と協働し、下記の課題を解決することに賛同します。

- I 働く場所・時間に制約のある社員が公平に力を発揮できる環境を整える
- II 性別を問わず、誰もが当事者として家事・育児・介護に参画する環境を整える

上記の課題を解決するために、当社は以下のアクションを実行することを宣言します。

「グループ全社員の能力を挑戦に活かす日本郵船グループ」をありたい組織像として掲げ、Inclusion が進んだ一体感のある組織を実現する為に以下アクションを実行する。

- I 既存の制度(各種フレックス、リモートワーク等)のより一層の普及を図り、それらの制度を積極的に活用できる組織風土を醸成することで、より良い職場環境を目指す。
- II 男性社員の育児休業取得を促進し、育児や家事への主体的かつ積極的な取り組みを支援することで、性別を問わず家庭と仕事を両立しやすい社会を目指す。

2025 年 10 月 14 日

日本郵船株式会社  
代表取締役社長

曾我貴也